



— 青と緑の躍動する村 —

No.105
平成22年8月31日発行

議会だより

うんな



シリーズ各字の自慢 (第14回太田)

長寿100歳を祝う

昨年10月に太田区では、花城清一さんが自治会発足以来2人目となる百歳を迎えられました。

新百歳の長寿のお祝いを行いたいと、百回目の誕生日会をホテル大宴会場で、花城家のご家族、孫、曾孫をはじめ親戚の方々と区民総出による盛大な祝賀会が開催されました。

花城清一さんは、新百歳といってもまだまだ元気自分で畑を耕し、果物や野菜などの収穫、又、趣味のゲートボールも欠かさず楽しんでいるとのこと。

「私達地域の長寿、長老としてこれからも益々元気でいて頂きたいことと、これからの若い世代も諸先輩の方々をもっと尊敬し、地域の誇りとして太田区の行政をつくっていきたいと思います。」と津波古区長は話されていました。
(記事執筆委員 宮崎)



情熱の歌人
うんなナビ

もくじ

- 体験学習センター、新たな事業展開へ P 1
- 追跡 104号線の完成はいつ? P 2
- 議案等の審議結果一覧 P 3
- トピックス 陳情第7号 P 4
- 編集後記 P 4
- 一般質問 (10名の議員が質問) P 5
- 表紙で振り返る議会だより P 13

追跡 104号線の完成はいつ?

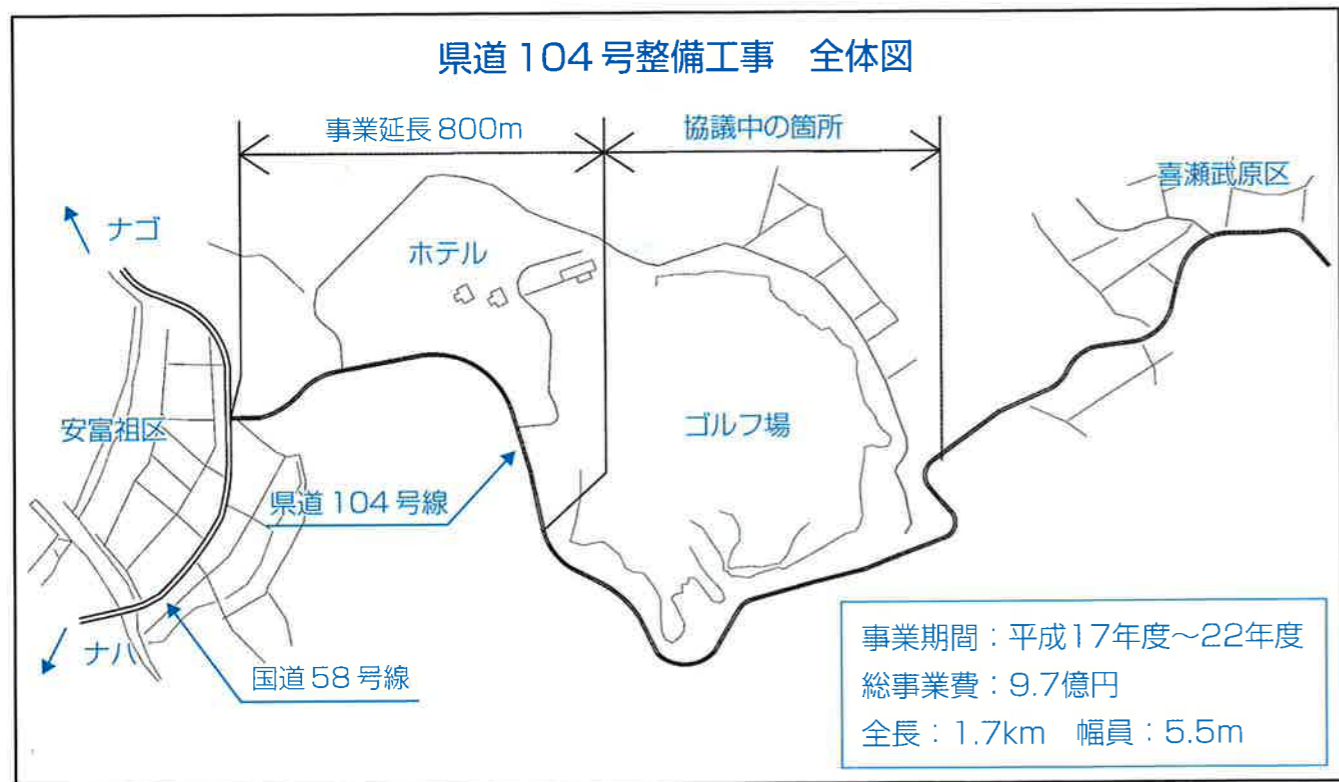
国道58号線から喜瀬武原までの、見通しの悪い道路の路線を変更して整備することはできないか、の質疑に対して「県道104号線整備は、金武町、宜野座村、恩納村の3首長連名で防衛施設局に要請しました。」という答弁でした。

また喜瀬武原区から国道58号までの、進捗状況については、国道58号より、1.7キロの事業の計画のうち、800メートルの計画作業に取り組んでいるとの説明でした。

議会での質疑

国道58号線から喜瀬武原までの、見通しの悪い道路1.7キロの路線変更や拡張整備工事が計画されて永い年月が経ちます。

議会ではたびたび一般質問に取り上げられました。現在中途半端な工事状態になっています。いつ工事が完了するか建設課に聞いてみました。



今後の対応について

沖縄県北部土木事務所担当は、「工事の事業延長は1.7キロメートルとなっておりますが、工事区間は800メートルで、これより先は米軍との立ち入り協議中で進んでおりません。」というコメントでした。

建設課長は、「現段階では図面のとおり、800メートルを改良する計画です。」と答えました。村は今後、金武町と連名で早期建設要請を提出する予定です。

記事執筆委員 糸数

現在の状況

県としては国道58号線より1.7キロメートルの事業計画の内、約800メートルについて平成20年度に土木工事、平成21年度は560メートル、平成22年度は約240メートルと順次整備する計画です。

しかし、まだ残り約900メートルの工事が残っています。

体験学習センター、新たな事業展開へ

平成23年4月から、恩納村ふれあい体験学習センターの指定管理者が、ニライカナイからNPO法人ふれあいネットONNAに変わります。そこで今回は、NPO法人ふれあいネットONNAの事業経過や今後の事業展開などを取材しました。

記事執筆委員 又吉

事業経過

体験学習事業は、修学旅行で沖縄を訪れる中・高校生が恩納村の生活文化や自然環境に触れ体験することや地域住民と交流することを目的に、平成7年に商工会の事業としてスタートしました。

その後、平成20年にNPO法人ふれあいネットONNAが継続して事業を実施しています。

これまでの活動を通して

体験をテーマとした新たな観光メニューを提供することで、魅力ある観光地づくりに貢献してきました。また、村の達人が教える農業漁業、文化体験など、従来の産業の中においても新たな事業機会が生まれ、観光産業が地域住民に直接的な経済波及効果をもたらす仕組みの一つとなっています。

今後の事業展開

近年修学旅行の形態の変化や、県内の体験学習施設の増加により、体験学習を取り巻く状況は大きく変化しています。

環境変化に対応するために、沖縄・恩納村の生活や文化をテーマとした、体験プログラムを柱に新たな事業（伝統芸能イベントや恩納ナビー歌碑巡り、歴史の道散策など）を導入し、村の地域振興団体として積極的に活動の幅を広げていく計画です。



ハーリー体験

おんなWEEKで楽しむナイト 伝統芸能イベント



☆主な体験メニュー☆

- 沖縄伝統芸能
- エイサー鑑賞会
- サンシン・琉球舞踊体験
- 沖縄の料理
- 家庭料理体験・伝統菓子
- 沖縄の海
- 浜つり・船つり
- ハーリー競漕
- シーカヤック
- 農業体験
- サトウキビ収穫
- 伝統工芸
- 陶芸・紅型
- 生涯学習事業
- ナビー塾

日本の年金制度は、保険料を納められない人には年金を支給しない仕組みであり、無年金者、低年金者を生み出している。全ての者に老後の生活を保障する最低保障年金制度の実現が求められているとして、全日本年金者組合沖縄県本部から陳情が提出されました。陳情は下記の項目の採択を求める内容でした。

委員会審査で「無拠出で年金を受給できる場合、いままで保険料を納めた人と納めていない人との間で不平等が生じる。10年に短くなった場合、年金額はどのようなのか。また応分の負担を求めることについて実現性がなく、財源の確保が不透明である」として不採択となりました。

本会議では、「消費税に頼らない制度を求めるのは整合性がある。また実現性に対する論拠を求める」意見がありました。採決は賛成少数で不採択となりました。

無年金・低年金者に最低保障年金を
(陳情第7号)

要請項目

- ①消費税によらない最低保障年金制度を一日も早く作ること。
- ②無年金・低年金者に緊急措置をとるとともに、生活実態に合わせて年金を引き上げ、また天引きをやめること。
- ③「消えた年金」は、国の責任で完全に解決し、早急に支払うこと。
- ④年金受給支給期間25年を10年に短縮すること。
- ⑤年金課税を元に戻すとともに、大企業、高所得者に応分の負担を求め、庶民増税・消費税増税をしないこと。

記事執筆委員 長嶺

■ 請願及び陳情に関する取り扱いについて

番号・受付日	件名	処理結果
平成22年 陳情第5号・3月10日	子宮頸がん予防ワクチン接種の公費助成を求める陳情について	第6回定例会 経済建設民生委員会付託 継続審査
平成22年 陳情第6号・3月10日	日本軍「慰安婦」問題の解決をめざす法制定を求める陳情について	第6回定例会 資料配布
平成22年 陳情第7号・5月26日	消費税によらない最低保障年金制度の実現を求める陳情書	第6回定例会 経済建設民生委員会付託 不採択(2:13)
平成22年 陳情第8号・6月2日	子宮頸がん予防及び早期発見の施策推進を求める陳情	第6回定例会 経済建設民生委員会付託 継続審査

編集後記

私たち広報委員も、いよいよこの105号が最後の編集となります。この「議会だより」を村民に分かりやすく、議会にも資料になる紙面づくりを心がけ取り組んできました。

最初の頃は要領が分からず試行錯誤の繰り返しでした。「議会だより」は、チームワークで取り組む作業です。期限内に原稿を仕上げるためにみんなで知恵を絞りました。記事を書くために各課担当者への取材、過去の資料収集や現地での調査もしました。

これまでやってきた事は私たち自身も大変勉強にもなりましたが、それ以上に多くの村民の方々と接する機会に恵まれ、議会活動をする上でとても貴重な体験になり、有意義な4年間になりました。

最終頁の表紙の写真は私達が作り上げてきた全「議会だより」になります。感慨深いものがあります。

「議会だより」をご愛読いただきありがとうございます。それから早く取材を受けていただきました皆様、感謝します。

次号から新しいメンバーでの紙面づくりになります。ご期待ください。

105号編集長 長浜善巳

議案等の審議結果一覧

平成22年第6回定例議会 平成22年6月4日～11日

議案番号	件名	議案等の概要	結果
議案第32号	恩納村霊園設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	村が設置及び管理する霊園に、喜瀬武原墓地団地・太田墓地団地を追加する。	原案可決 (全会一致)
議案第33号	恩納村職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	職員の給与から控除できるものを明文化するもの。	原案可決 (全会一致)
議案第34号	平成22年度恩納村一般会計補正予算(第1号)	既定の歳入歳出予算の総額に3,520万5千円を増額し、総額57億6,703万円にするもの。	原案可決 (全会一致)
議案第35号	平成22年度恩納村国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	既定の歳入歳出予算の総額から122万9千円を減額し、総額14億964万1千円にするもの。	原案可決 (全会一致)
議案第36号	平成22年度恩納村後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	既定の歳入歳出予算の総額に48万円を増額し、総額9,320万4千円にするもの。	原案可決 (全会一致)
議案第37号	平成22年度下水道事業特別会計補正予算(第1号)	既定の歳入歳出予算の総額から12万9千円を減額し、総額6億1,016万8千円にするもの。	原案可決 (全会一致)
議案第38号	平成22年度水道事業会計補正予算(第1号)	収益的支出の予備費から営業費用へ40万2千円を組み換えし、議会の議決を経なければ流用することのできない経費の職員給与額に40万2千円を増額し、4,354万2千円にするもの。	原案可決 (全会一致)
議案第39号	恩納村固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めること	任期満了に伴う選任 住所 恩納村字瀬良垣 氏名 富山 富行	同意 (全会一致)
議案第40号	恩納村固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めること	任期満了に伴う選任 住所 恩納村字仲泊 氏名 大城 敦	同意 (全会一致)
議案第41号	恩納村ふれあい体験学習センターの指定管理者の指定について	指定施設名 恩納村ふれあい体験学習センター 指定管理者 特定非営利活動法人 ふれあいネットONNA 指定期間 平成23年4月1日から 平成28年3月31日まで	原案可決 (全会一致)
議案第42号	恩納デジタルテレビ中継放送所建設工事請負契約	契約の方法 指名競争入札 契約金額 6,667万5千円 契約の相手 電気興業株式会社 沖縄営業所	原案可決 (全会一致)
報告第4号	平成21年度恩納村一般会計予算繰越明許費繰越計算書の報告	翌年度繰越額計 9億2,990万8千円とする。	報告
報告第5号	平成21年度恩納村下水道事業特別会計繰越明許費繰越計算書の報告	翌年度繰越額計 6,565万円とするもの。	報告
	議員派遣の件	①目的 北州市町村議会議員・事務局職員研修 場所 金武町立中央公民館、期間 7月1日 派遣議員 全議員 ②目的 正副議長及び正副委員長研修 場所 ちゃたんニライセンター(北谷町) 期間 8月13日 派遣議員 正副議長・正副委員長	決定
	委員会の閉会中の継続審査の件	経済建設民生委員会審査中の陳情 第25号・第3号・第5号・第8号の4件	決定